

加高地第1319号
平成30年6月29日

市内地域密着型サービス事業所
代表者様

加古川市高齢者・地域福祉課長

腸管出血性大腸菌による感染症・食中毒予防対策の徹底について

平素は、本市の高齢者福祉行政の推進にご尽力いただき、誠にありがとうございます。
標記のことについて、気温が上昇する夏場を迎え、腸管出血性大腸菌による感染症・食中毒の集団発生が危惧されます。

つきましては、貴事業所における感染症・食中毒発生予防対策の徹底を図るため、職員に対して下記の事項について周知いただきますようお願いいたします。

なお、啓発用のリーフレットを添付していますので、ご活用ください。

記

- 1 職員及び施設利用者到下痢・血便等の症状が見られた時は、早急に医療機関を受診するよう勧奨するとともに、同様の症状を有する者が複数ある場合は、速やかに管轄の健康福祉事務所（保健所）へ報告すること。
- 2 トイレの後や食事の前には、石けんによる手洗いを励行させること。
また、おむつなどの処理をした職員に対しては、手指の洗浄と消毒を徹底させること。
- 3 湧き水などの消毒処理がされていない生水は飲まないよう、また、肉類は中心部まで十分加熱調理して食べるよう指導すること。

【連絡先】

高齢者・地域福祉課 法人指導係 (担当：稲村)
場 所：市役所本館2F 高齢者地域福祉課分室
T E L：079-427-9391
F A X：079-421-2063